

Japan Mobility Show Bizweek 2026

出展者およびプログラム概要

■ 展示 ZONE の 4 つのテーマを公開

出展者の挑戦領域を来場者にわかりやすく提示するため、Japan Mobility Show Bizweek 2026 会場全体を「4 つの ZONE」に分け、ブース出展を行います。

・ ZONE 1「滞らないシステムで、広がる安心。」

供給網・交通・物流を一体で捉え、平時の効率と有事のレジリエンスを両立する「止めない社会システム」をテーマとした ZONE です。重要資源・部品の安全保障、自動運転、共同物流プラットフォームに関連する取り組みが集結します。

・ ZONE 2「環境も経済も、ともに良い方へ。」

マルチパスウェイの社会実装とサプライチェーン全体での競争力向上をテーマとした ZONE です。走行中無線給電・水素大動脈構想・カーボンニュートラル燃料・共同物流標準プラットフォームに関連する取り組みが集結します。

・ ZONE 3「テクノロジーとともに、人がもっと人らしく。」

サーキュラーエコノミーの仕組みづくりと人材基盤の強化をテーマとした ZONE です。電池・素材の資源循環、AI・ロボティクスを活用した人材基盤強化に関連する取り組みが集結します。

・ ZONE 4「人もモノもデータも、すべてがシームレスに。」

マルチパスウェイの社会実装と自動運転を前提とした交通システム確立をテーマとした ZONE です。インフラ協調型自動運転の共通「型」の構築、地域交通・物流・エネルギーの統合に関連する取り組みが集結します。

各 ZONE は産業や領域の垣根を越えた共創が生み出されるよう、スタートアップ／大学・研究機関、事業会社、日本自動車部品工業会会員企業、自工会会員企業が混在する形で配置されます。また、「未来モビリティ会議」ビジネスセッションのテーマや各プログラム内容とも連動し、会場全体で共創機会を提供します。

■ 共創のハブになるコンソーシアムも新たに出版

2026 年は、これまでの各企業単位による出版だけでなく、新たに複数社が共通の目的を目指し活動するコンソーシアムの出版も予定しています。出版者数は 215 社（うち海外出版者 14 社、8 月 27 日現在）、そのうち、約 60%が初出版となり、AI やヘルスケア、宇宙関連など様々な分野からこれまで以上に多くの仲間との出会いの場を提供します。

コンソーシアム：Garraway 0 / F・STATION Ai 株式会社・一般社団法人鶴岡サイエンスパーク・成田
国際空港株式会社・横浜未来機構

別添：Japan Mobility Show Bizweek 2026 出展者一覧

■会場での参加効果を最大化し、共創を加速するコンテンツを用意します。

①自工会会員企業による合同展示

自工会「新7つの課題」に紐づくモビリティ産業が解決を目指している課題について、既に行っている取組みやこれから行っていく取組みなどを展示するほか、目指している未来社会について来場者にわかりやすく展示します。

②アクセラレーション・共創推進プログラム（新設）

共創を推進するイノベーションプラットフォームを運営し、オープンイノベーション支援やアクセラレータープログラムを多く実施している PLUG AND PLAY JAPAN 社を連携パートナーとし、出展者が主体となって学び・交流できる参加型プログラムです。

各プログラムは、これまでのマッチング成果を踏まえ、参加者のニーズや関心領域に寄り添った内容としています。自社と業界の仲間を見つめ直し、課題や現状を客観的に把握する「ワークショップ」と、協業の糸口を見つけるために、業界の「外」の世界に触れ、未来の可能性や新たな視点を得る「インプットセッション」のほか、会場に設置されるピッチステージを使ったショートピッチなどを実施し、共創の実効性を高めると共に具体的な共創支援を提供します。

③Meet-up Box

2024 年から稼働している Meet-up Box をこれまでより多くの出会いと共創のきっかけを生み出すため、大幅にバージョンアップします。オファーモードの追加やレコメンド機能向上を加えることで、これまで以上に企業同士の連携を促進するマッチング機会を提供し、新たなパートナーの創出や共同事業の立ち上げを加速します。会場での商談予約に加え、アクセラレーション・共創推進プログラムの予約機能も加わります。

Meet-up Box URL：<https://jms-meetup-box.com/>

④未来モビリティ会議

産業の垣根を越えてモビリティの未来や課題について様々な視点から、豊かで夢のあるモビリティ社会の構築に向けた議論・発信を行うカンファレンスプログラムです。モビリティ産業が目指す未来の理想像や産業連携の可能性について語る特別セッションと、セッションごとに4つの展示 ZONE と連動したテーマを深掘りし、生活者・地域がモビリティの発展によってどう変化していくかを具体的に提示するビジネスセッションを実施します。

■開催概要

名 称	Japan Mobility Show Bizweek 2026（ジャパンモビリティショービズウィーク 2026）
会 期	2026 年 10 月 13 日(火) ～10 月 16 日(金)
会 場	幕張メッセ（国際展示場 展示ホール 2・3）
入 場	無料（全来場者事前登録制）
主 催	一般社団法人 日本自動車工業会（JAMA）
共 催	一般社団法人 日本自動車部品工業会（JAPIA）
後 援	デジタル庁、外務省、経済産業省、国土交通省、環境省、東京都、一般社団法人 日本経済団体連合会、一般社団法人 日本自動車車体工業会（JABIA）、一般社団法人 日本自動車機械器具工業会（JAMTA）、一般社団法人 日本自動車販売協会連合会（JADA）、日本自動車輸入組合（JAIA）、一般社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）
併催イベント	CEATEC 2026
オフィシャル WEB サイト	https://www.japan-mobility-show.com/

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

Japan Mobility Show Bizweek 2026 PR 事務局 （株）プラチナム 内
〒107-0052 東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ 14F
E-mail: jms-pr-2026@vectorinc.co.jp
TEL:03-5572-6072 FAX:03-5572-6075

<Meet-up Box に関するお問い合わせ先>

Japan Mobility Show Meet-up Box 事務局
info@jms-meetup-box.com